

スポーツ立国実現に向けた基盤整備促進について

【担当省庁】内閣官房、総務省、文部科学省、スポーツ庁、国土交通省

1 文化・スポーツを活かしたまちづくりを戦略的に推進するため、地方が実施する基盤施設の整備や既存施設の更新・機能向上に対する支援制度を補正予算での対応も含め、創設していただきたい。

2 「スポーツ振興くじ助成事業」へ京都府事業を採択していただきたい。

<京都府の予定事業>

- ・専用球技場である「京都スタジアム（仮称）」整備事業
- ・心身障害者のトレーニングセンターとなるサン・アビリティーズ城陽（京都府心身障害者福祉センター）の改修事業

3 京都府立丹波自然運動公園等におけるスポーツ施設整備を進めるため、「学校施設環境改善交付金」等の予算を確保していただきたい。

4 東京オリンピック・パラリンピック及びラグビーワールドカップの合宿地（事前キャンプ）へ京都を推薦していただきたい。

「東京オリンピック・パラリンピック」の合宿候補施設（案）

- ・誘致希望競技と候補施設をセットで表明している市町村

団体名	誘致希望競技	候補となる施設
大山崎町	フェンシング	大山崎町体育館
亀岡市	サッカー	京都スタジアム（仮称）
京丹波町	フィールドホッケー	グリーンランドみずほホッケー場
舞鶴市	レスリング	舞鶴文化公園体育館
京丹後市	カヌー ビーチスポーツ、陸上競技、 野球等	久美浜湾カヌーレーシング場 八丁浜サイドパーク、峰山途中ヶ丘公園、 峰山総合公園峰山球場
京田辺市	ハンドボール	田辺中央体育館
和束町	マウンテンバイク	湯船森林公園 MTB LAND

- ・その他、候補施設を表明している市町村と競技団体
京都市、福知山市、綾部市、城陽市、久御山町、南山城村
京都府サッカー協会、京都陸上競技協会、京都府馬術連盟
ラグビーワールドカップの合宿候補施設（案）
亀岡市「京都スタジアム（仮称）」

5 市町村のホストシティ・タウンへの登録が進むよう、交流の相手方となる国・地域・競技種目・競技団体などの情報提供やマッチングについて支援するとともに、ホストシティ・タウンでの交流に取り組む事業について、財政支援をしていただきたい。

6 サン・アビリティーズ城陽（京都府立心身障害者福祉センター）をパラリンピック競技別ナショナルトレーニングセンターに指定していただきたい。

< スポーツ振興くじ (toto) 助成事業 >

- ・ 大規模スポーツ施設整備助成 (助成上限 : 30 億円)
スポーツ振興投票対象試合を実施する競技場の新設事業に係る工事費等を助成
- ・ 地域スポーツ施設整備助成 (助成上限 : 2,000 万円)
地域における身近なスポーツ活動の場となる競技施設の整備事業に係る工事費等を助成

< 国土交通省の概算要求 >

- ・ 地域における総合的な防災・減災対策、老朽化対策等に対する集中的支援
(防災・安全交付金) 12,853 億円 (27 年度予算額 10,947 億円)

< 文部科学省の概算要求 >

- ・ ナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点施設活用事業 9 億円
(27 年度予算額 9 億円)

【参考】

スポーツ施設整備に関する主要な構想

京都スタジアム (仮称) の整備 (新設)

複数の球技の国際的、全国的な試合に対応できるスタジアムを整備

京都府立丹波自然運動公園 : 「京都トレーニングセンター構想」

ジュニアアスリート (中高生) の育成拠点施設の整備

京都府立山城総合運動公園 : 「京都スポーツヒル構想」

府民の多様なニーズに応じたスポーツ活動拠点整備

(球技場の人工芝生化、陸上競技等用クラブハウスなど)

障害者スポーツ環境の整備 : 「障害者スポーツ振興アクションプラン」

ハード・ソフト両面からの取組について平成 27 年度アクションプラン策定予定

京都スタジアム (仮称) の整備概要 (整備場所 : 亀岡市)

- ・ 規模、用途 : 20,000 人 (J1 レベル) 全席屋根付き
サッカー、ラグビー、アメフトの専用球技場
- ・ 整備スケジュール : 基本・実施設計、工事 平成 26 ~ 29 年度 予定
(予算概算 設計 3 億円、工事 154 億円)
- ・ Jリーグ京都サンガがホームスタジアムとする予定

京都府立運動公園の整備

京都府立丹波自然運動公園 「京都トレーニングセンター構想」

丹波自然運動公園内の恵まれた自然環境を活かし、中学・高校生を中心としたジュニア競技者の育成拠点とし、陸上競技場の2種公認化整備

< 主な再整備施設と事業費、事業メニュー >

(単位: 百万円)

	整備施設	事業費	事業メニュー(交付金等)
実施・着手済み (24~27)	・テニスコート(4面) 夜間照明	72	防災・安全交付金
	・補助競技場夜間照明		
整備予定 (28~)	トレーニングセンター及び 宿泊棟(合築)	2,173	学校施設環境改善交付金 森林・林業再生基盤づくり交付金 グリーンニューディール基金
	陸上競技場第2種化整備	228 (27) 97)	防災・安全交付金
	テニスコート屋根付観客席	290	学校施設環境改善交付金 スポーツ振興くじ助成事業
	グラウンド人工芝生化	209	
クロスカントリーコース整備	25		
屋外スポーツ施設整備	66		
計		3,063 (28~ 721)	

京都府立山城総合運動公園 「京都スポーツヒル構想」

広大な園地や都市近郊に立地していることから、府民のスポーツ活動拠点として、新たなニーズに応える施設の再整備

< 主な再整備施設と事業費、事業メニュー >

(単位: 百万円)

	整備施設	事業費	事業メニュー(交付金等)
実施・着手済み (24~27)	遠的弓道場	58	森林整備加速化・林業再生基金事業 防災・安全交付金
	陸上競技場スタンド屋根新築	316	防災・安全交付金
	クラブハウス(テニス・野球共用) 増改築	69	元気づくり交付金
	テニスコート屋根新築	236	スポーツ振興くじ助成事業
	陸上競技場夜間照明設備	91	
整備予定 (28~)	クラブハウス(第2陸上競技場・球 技場共用)新築	189	防災・安全交付金
	グラウンド人工芝生化	313	スポーツ振興くじ助成事業
計		1,272 (28~ 502)	

京都府は、数多くの国際的・全国的なスポーツ大会を開催してきた実績と、文化においても豊富な人材と交流基盤を有していることから、海外からの選手団の受入面にあって大きな貢献ができる。

京都の特性

日本の歴史や文化に触れることができる文化遺産等の地域資源が豊富

現在、様々なスポーツ施設の整備を積極的に推進(府立体育館の大規模リニューアル、京都トレセン(仮称)整備等運動公園の整備、専用球技場の新設)

府立体育館においては、バレーボールやテニスの国際大会を開催しており、海外選手団の受入実績

全国都道府県対抗女子駅伝や全国高等学校駅伝競走などの全国規模の大会開催実績

平成 27 年 11 月 京都府

京都を開催地とする主な国際・全国等スポーツ大会

(国際大会)

- ・ワールドグランドチャンピオンズカップ 2013 (男子バレーボール)
- ・FIVBワールドリーグ 2014・2015 インターコンチネンタルアウト 2年連続の開催
(男子バレーボール)
- ・GSユアサ女子オープンテニス、島津全日本室内テニス選手権大会 (ともに毎年)
- ・国際親善大会「第15回 2015 歴史街道丹後 100kmウルトラマラソン」
- ・UCI (国際自転車連盟) 公認ツアー・オブ・ジャパン (平 28 ~)

(全国大会)

- ・全国都道府県対抗女子駅伝、全国高等学校駅伝競走、全国車いす駅伝競走
- ・関西学生対校駅伝競走大会 (丹後大学駅伝)、TANTANロングライド
(いずれも毎年)

ホストシティ・タウン構想に向けた動き

平成 27 年 9 月 30 日に国が「ホストシティ・タウン構想」の推進に関する事業要綱等を策定 (第 1 次登録申請は 11 月 2 日から 12 月 11 日まで)

京都府内では京丹後市が申請に向けて検討している。

ただし、特定の国・地域を交流相手として選定することが困難であり、交流相手未定で申請する見込み

(参考) ホストシティ・タウン調査推進事業 (仮称) <概算要求> 63 億円 (新規)

ホストシティ・タウンの円滑な立ち上げを図るため、モデル団体を選定、調査研究し、取組をモデル化。成果を他団体に展開するためのプロモーションを実施

サン・アビリティーズ城陽 (昭和 58 年設置、年間利用者 6 万人)

京都府では、サン・アビリティーズ城陽 (京都府立心身障害者福祉センター) において、医療連携が可能な障害者スポーツの拠点として機能強化を進める予定
実施可能なパラリンピック競技種目

車いすラグビー、アーチェリー、バドミントン、卓球 等

【京都府の担当課】

文化スポーツ部	スポーツ振興課	075-414-4252
	スポーツ施設整備課	075-414-4284